

(仮 訳)

プレス・リリース

2010 年 10 月 14 日
バーゼル銀行監督委員会

バーゼル銀行監督委員会が報酬実務におけるリスクと業績の調整手法についての 市中協議報告書を公表

バーゼル銀行監督委員会(以下「バーゼル委」)は、本日、報酬実務におけるリスクと業績の調整手法についての報告書を市中協議に付した。

本報告書は、報酬とリスクを調整する取組みについて、各種の実務と手法を提示するものである。本報告書は、リスク調整プロセスの効果を減じ得る特定の問題とともに、銀行が調整手法を開発する際や監督当局が審査し、評価を行う際にそれぞれ直面する課題に焦点を当てている。

本報告書は、リスク調整された報酬についての銀行及び監督当局の理解を深めることを企図している。リスク調整された報酬枠組みの設計について明確化することにより、本バーゼル委報告書は、銀行セクターにおいて健全な報酬慣行がより広範に採用されることを後押しし、促進することを狙っている。

市中協議文書に対するコメントについては、**2010 年 12 月 31 日(金)**までに、電子メールにより baselcommittee@bis.org 宛に提出、あるいは、「スイス連邦、CH-4002 バーゼル市、国際決済銀行、バーゼル銀行監督委員会事務局」宛に郵送する必要がある。